

6月
5日～11日

第16回 環境週間

富士に住みたい 住み続けたい

そんな気分の環境づくり

六月五日から十一日は「環境週間」。この期間中に各公園の清掃や廃棄物の不法投棄パトロールなどの行事があります。富士市にいつまでも住みたいと思うような快適な生活環境をつくるには、私たち一人ひとりが身近な環境問題に目を向け、自分たちの手できれいに…という心がけが大切です。皆さんも期間中、何か一つ行事に参加してみませんか。

量を考えるため、消費者代表の主婦がごみ収集車に乗り込みます。(六月六日)

ニシキゴイの放流

いつまでも清らかな川であるようにと、ニシキゴイ二万匹を潤井川に放流します。場所は潤井川大橋上流と源平橋周辺で、放流されるコイの中には三十センチを超えるものもあります。(六月二十二日)

青空に願いを

吉永第二小学校の児童が、美しい環境づくりの願いを込めて短冊や花の種をつけた風船を大空に飛ばします。(六月七日)

廃棄物の不法投棄

監視パトロール

山林・河川等への廃棄物の不法投棄について監視パトロールを実施するとともに、投棄実態を調査し、不法投棄の著しい場所については撤去を行います。(六月八日)

ごみ収集の

体験乗車

ごみ収集業務の実態とその行方を追跡することにより、生活とごみとのかかわり合いや、ごみの減

そのほかの行事

- ・ 田子の浦港内の美化清掃
- ・ 丸火自然公園の清掃
- ・ 田子の浦、柏原海岸の清掃
- ・ 市立保育園、幼稚園、小中学校内外の美化清掃
- ・ 体育施設の清掃整備
- ・ 文化財施設の清掃
- ・ 大気汚染測定局の配線診断
- ・ 懸垂幕、横断幕の掲示
- ・ 清掃工場の美化清掃
- ・ 産業廃棄物処理問題懇談会
- ・ 公設卸売市場内の美化清掃
- ・ 西部浄化センターの清掃
- ・ 東部浄化センター内の清掃
- ・ 主要幹線路面の清掃
- ・ 婦人会の公共施設清掃奉仕
- ・ 目で見る公害展

簡易資金
年金融資

公共施設を建設

市は、毎年大蔵省の年金積立や郵政省の簡易保険積立金から低利で融資を受けています。

市が学校や公園、公民館などの公共施設を建設するには、市民の皆さんからの税金のほか、この融資も建設資金の一部に充てられています。

昭和62年度も次のような施設建設のため総額21億3,060万円の融資を受けました。

年金積立金

社会福祉センター建設、救急医療センター建設



△社会福祉センター東部市民プラザ

郵便局簡易保険積立金

- (仮称)保健婦人センター、富士総合運動公園、岩本山公園、中央公園、原田公園、広見公園、富士川緑地、米の宮公園、天間公園、公営住宅建設事業、須津小学校造成事業、岩松小学校用地取得事業、岩松第二小学校造成事業、鷹岡小学校プール用地改築事業、吉永第二小学校移転改築事業、大淵第二小学校改築事業、富士第一小学校耐震補強事業、原田小学校耐震補強事業、田子浦小学校耐震補強事業、岩松小学校屋内運動場建設事業、昭和幼稚園整備事業。

▽広見公園

